

人的資本経営の実現に向けた検討会について

令和 3 年 7 月
産 業 人 材 課

1. 開催趣旨

- 昨年 9 月に公表した「持続的な企業価値の向上と人的資本に関する研究会 報告書（人材版伊藤レポート）」では、企業をとりまく環境が急速に変化する中で、持続的な企業価値向上に向けた経営戦略と人材戦略の連動の重要性と、人材戦略の策定・実施において経営陣、取締役、投資家がそれぞれ果たすべき役割を明確化したところ。
- このような人的資本経営の社会実装に向けては、社会全体の機運醸成や、個々の企業が具体的な取組につなげていけるような仕掛けが必要。
- 特に、国内の改訂コーポレートガバナンス・コードを踏まえた具体的なアクションが求められていると同時に、国際的にも人的資本に関する開示発信を求める要請が高まっているところ。
- このような人的資本に関する国内外の状況をふまえ、人的資本経営の実現に向けた主要課題について、今後の具体的な対応の方向性や、各ステークホルダーが実施すべき具体的な取組を議論・検討するため、本検討会を開催する。

2. 検討会の進め方

- 7月上旬より、月 1～2 回程度開催。年度内を目途に一定の取りまとめを予定。
- 持続的な企業価値向上に向けた人的資本経営の実現に際して日本企業が抱える課題と、具体的な対応の方向性、政府の果たすべき役割等について、順次議論していく予定。